

鹿児島市街地側のジオサイトをめぐり、桜島・錦江湾の成り立ちや火山と人と自然のつながりを体感し学ぶ講座。講師は、地質・地学が専門でもあり、講話がとても楽しい大木公彦先生！鹿児島市の城下町をつくるのに重宝した溶結凝灰岩をはじめ、鹿児島の文化「石の文化」についても交えながら、バスツアーを開催しました。

大木先生と行く！ ジオパークツアー

～鹿児島の城下町をつかった史跡めぐり～



関吉の疎水溝

豊富な水を、安定的に供給するため、水路の傾斜を0.07度で作っています。水の流れは歩くスピードよりゆっくりでした！



寺山公園

錦江湾を一望できる絶景の場所です。つまり！ここからの眺めは、鹿児島のジオサイトが丸わかりです。遠くは、開聞岳も見えます。



寺山炭窯跡

鉄を溶かす時に使う木炭を製造していた場所です。石炭ではなく木炭というから驚きです。



原五社神社

桜島で噴火があった時に、桜島住民が移住してきた場所に建てられています。ここから桜島の眺望も最高です！



石橋記念公園

欄干と橋の部分では、使われている石が違います。石の特徴を理解した上で使い分けていました！

